令和５年度　東谷口小学校　学校経営ビジョン

加賀市　学校教育ビジョン

Be the Player
自分で考え　動く　生み出す　そして社会を変える

１．学校経営理念

グローバル化、情報化が加速し、ますます複雑化していくこれからの社会を生き抜くためには、様々な変化に積極的に向き合い、他者と協力して課題を解決していく「たくましさ」が求められる。そこで、子どもたちが夢や希望をもち、未来に向かってたくましく生き抜く力を育成するために、家庭や地域と連携・協力して教育活動を推進する。

２．学校教育目標

これからの時代を生き抜く、たくましい東谷口っ子の育成

（１）校訓

「至誠　剛健　篤実」

（２）めざす児童像

- 「考える子」　（よく考え、主体的に行動できる子）
- 「思いやりのある子」　（自他を尊重し、思いやりの心をもち、助け合える子）
- 「元気な子」　（心身ともに健康で、気持ちの良いあいさつや返事のできる子）

（３）めざす教師像

- 教育目標の達成に向かって組織的に協働する教師
- 児童のよさを認め、可能性を引き出し、力を伸ばす教師
- 保護者や地域から信頼される教師

（４）めざす学校像　「子どもが主役の“わくわく”と“やさしさ”にあふれる学校」

- 児童も教師も活力みなぎる学校
- 笑顔と思いやりの言葉であふれる学校
- 保護者や地域から信頼される安心安全の学校

３．指導の重点

（１）　育成したい資質・能力を明確にし、確実に力がつく授業づくり

・児童が主体者となり、確実に資質・能力を身につける授業をめざす。
・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。
・語彙力を高め、話す・聞く・書く・読む等豊かな表現力を育む。
・個に応じた適切な支援を行いながら、自信と意欲を高める。
・家庭学習や読書の習慣を確立し、自ら学ぶ力の向上を図る。

（２）　安心・安全な学級風土の醸成

・生徒指導の３機能を意識した指導を行い、自己肯定感や自己存在感を育む。
・自他を認め、居心地の良い学級集団づくりをめざす。
・思いやりの心で人と関わり合うことができる児童の育成を図る。
・主体的、協働的に問題解決に向かう学級集団力を育成する。

（３）　心身ともに健康な体の育成

・危険を察知し、自分の命は自分で守ろうとする「危機回避能力」の育成を図る。
・運動の楽しさが実感できる体育の授業を工夫し、体力向上を図る。
・自らメディアコントロールを行い、健全な生活を送ろうとする児童の育成を図る。
・気持ちの良いあいさつや返事のできる児童を育む。

４．教職員の活力向上

・責任を持って校務分掌を遂行し、業務改善や新しいアイディアの発信に努める。
・コミュニケーションを密にし、情報を共有したり実践を交流したりしながらお互いを高め合う教師集団をめざす。
・校内研修の充実と校外研修の積極的参加により自己研鑽に励み、指導力の向上をめざす。
・業務の効率化、平準化により、ワークライフバランスを実践する。

５．家庭や地域との連携

・学校運営協議会を中心にコミュニティースクール事業を推進し、地域との連携・協働を図る。
・学校便りや学年便り、ホームページ等を活用し、学校の様子を発信し、保護者や地域とともに歩調を合わせながら児童の育成を図る。
・地域人材、地域教材を活用した授業づくりを通して、郷土愛を育む。

６．危機管理・危機対応の徹底

・教職員の危機管理意識を高め、予防を含めた取組、適切な対処により安心安全な学校づくりをめざす。
・「報告・連絡・相談」を徹底し、諸課題に迅速かつ組織的に対応する。